

ABINC 訪問レポート3

ひとと生きものが共生する生活空間「ザ・パークハウス西新宿タワー60」

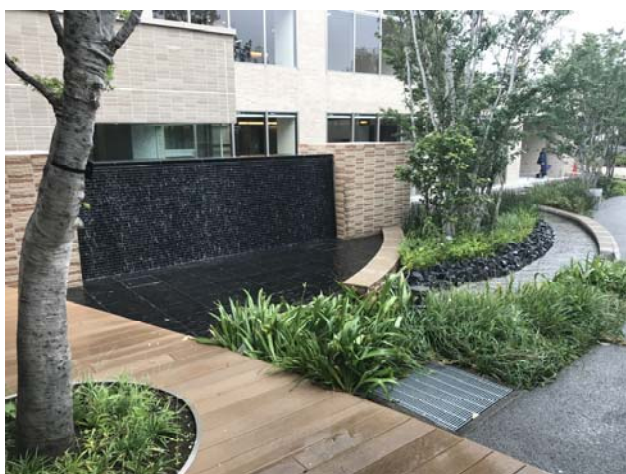
「ザ・パークハウス西新宿タワー60」は、第2回いきもの共生事業所認証施設として認証された施設であり、また、第1回 ABINC 賞では、波及効果の大きい斬新な取組がされた施設として特別賞を受賞しています。「ザ・パークハウス西新宿タワー60」は、東京メトロ丸ノ内線の西新宿駅から徒歩9分、都営大江戸線の西新宿五丁目から徒歩7分の都心の好立地に位置しており、周囲は再開発が進んでいますが、近隣には新宿中央公園や新宿御苑といった都内有数の規模を誇る緑地が存在しています。60階建ての高層レジデンスとなっている当施設の敷地内には、周辺緑地との緑のネットワークに配慮した約1,900㎡の公開緑地「結の森」が設けられ、10mを越える高木や中・低木層、そして草本層がバランス良く配置・管理されています。また、敷地内には、循環型の水辺が造られて水生植物も保全されており、これらの環境を好む鳥類や昆虫類といった生き物の良い生息空間となっています。また、当施設では、入居された住民の方を中心とした敷地内での巣箱設置や、生き物観察会の実施など、ひとと生きものが共生する生活空間がつけられています。



高木・中木・低木・草本が配置され、鳥類や昆虫類の良好な生息空間として機能している。



草本から低木の管理については、刈過ぎず、放置しすぎず、生息動物にとって良好な環境になるよう上手に管理されている。



小さな滝と水が流れる流路、そして水生植物がバランスよく配置され、ひとと生きものの憩いのスペースとなっている。



水が流れる流路のほか、止水部分も存在し、水域の保全だけでも多様な空間が創出される配慮されている。